

下村壽一 しむらひ 教育行政家。明治十七年七月二十一日東京都府與謝郡
加悦生れ、昭和四十年一月九日歿（八十四）（九五）。明治四十二年東京
帝國大學法科大學政治學科卒。文部省參事官、京務局長、社會教育司
長、普通學務局等歴任の他、東京文理科大學教授、東京女子高等師範
學校校長、女子醫學院院長と務めた。昭和二十四年日本弘道會副會長
就任。

著書に、『大戰後の歐米教育』（他四名合著・國民教育獎勵會編、大正
十一年十一月）、『二十五日民友社』、『時代の覺醒
時勢と宗教』（高橋順次郎合著、
昭和八年二月）、『二十日京都・本派本願寺布教部』、『教育行政概要』（昭
和八年四月）、『二十五日、政訂・十一年九月十五日岩波書店』、『社會教
化運動』（昭和十一年七月）、『二十一日成美堂書店』、『現代教育學大系原論
篇』（、『岩波神大皇の御聖德』（編著、昭和十九年九月）、『二十日文松堂
出版株式會社』等。

